

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2022年2月17日 木曜日

開発者によるコメントを使う

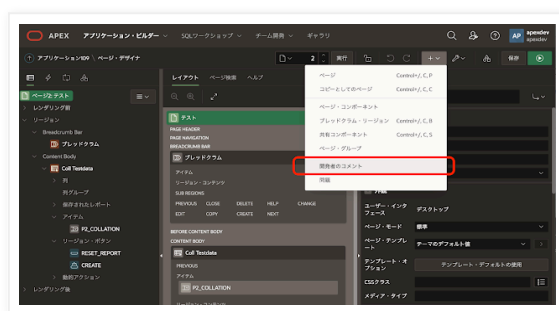
Oracle APEX 19.2より、チーム開発という機能が提供されています。以前にチーム開発を初期化する方法について紹介したことがあります（[こちらの記事](#)）、そこまではいらないかな、という方も多い気がします。ワークスペースには複数の開発者が登録されていても、それぞれのアプリケーションを作成は、ごく少人数で行われる方が一般的ではないでしょうか。

ちょっとした説明の記述に、**開発者によるコメント**の機能が使えます。

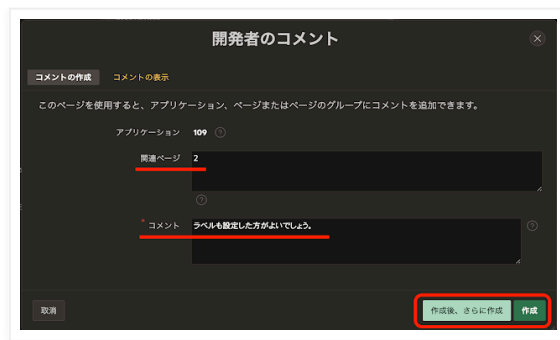
アプリケーション・ビルダーからは、吹き出しに**+**のアイコンのボタンをクリックして、コメントを操作するダイアログを開きます。



ページ・デザイナーからは**作成メニュー**を開いて、**開発者によるコメント**を実行します。



開発者によるコメントは、アプリケーションまたはページに紐づけられた文字列です。関連ページとしてページ番号を入力し（空白、カンマ区切りで複数ページ指定可）、コメントを記述します。



コメントの表示を選択して、すでに入力されているコメントを確認することができます。作成日、開発者には、コメントを入力したときの情報が反映されています。



開発者であれば、他の開発者が作成したコメントでも、編集や削除できます。変更履歴はとられません。作成日、開発者は作成したときの情報なので、コメントを更新してもこれらの情報は更新されません。そういった機能が必要であれば、**チーム開発**を使うことになるのかな、と思います。



ワークスペースの管理者であれば、**コメントの削除**が表示されます。開発者または日付を指定して、まとめてコメントを削除できます。



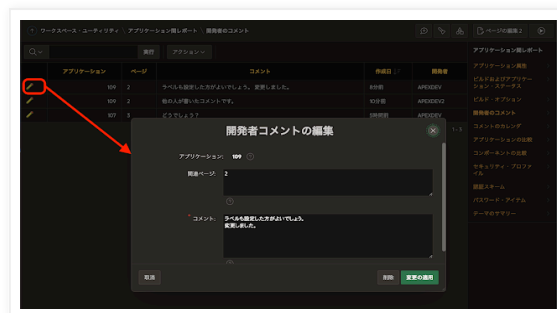
ワークスペース・ユーティリティのアプリケーション間レポートに含まれる**開発者のコメント**を開くと、ワークスペース内のすべてのアプリケーションの開発者のコメントを参照することができます。



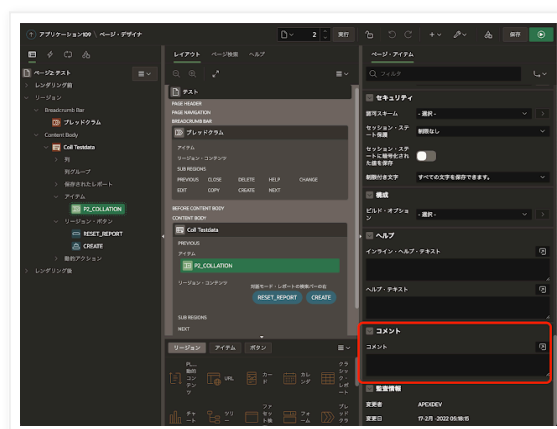
対話モード・レポートの機能を使って、色々な条件にて一覧するコメントを絞り込めます。



このレポート画面からも、開発者によるコメントの編集および削除が可能です。

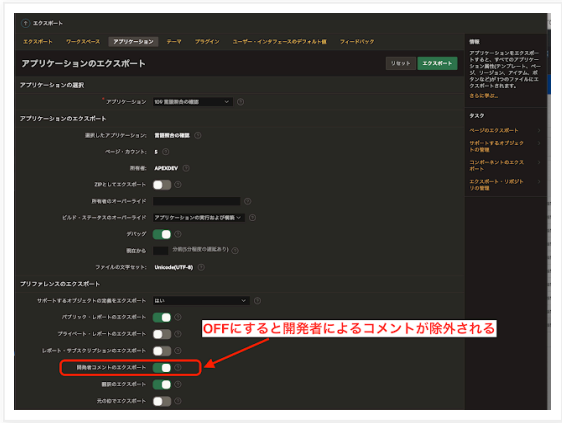


Oracle APEXのコンポーネント（ページ、リージョン、アイテム、ボタンなど）はほぼ全て、プロパティとして**コメント**を持っています。大抵の場合、プロパティ・エディタの最後の設定項目（監査情報のすぐ上）に位置しています。



コンポーネントのコメントはアプリケーションが完成後も維持しておきたいコメント、開発者によるコメントは、アプリケーションが完成した後には削除するコメント、といった使い分けになるでしょう。

開発者によるコメントは、コンポーネントのコメントと異なり、アプリケーションのエクスポート時に除外することができます。



開発者によるコメントの機能紹介は以上になります。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 16:46

共有



ホーム



ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.